

# 蒜高タイムズ

第60号  
毎月25日発行  
H21. 3. 23  
蒜山高校  
教務課



## 卒業式 (三月一日)

今年の蒜山は雪の降る日が少なく、この日も暖かな春の日差しとなりました。本年度は三十一名の生徒が三年間慣れ親しんだ学舎をあとにしました。校長は、本年度の卒業生を振り返り、野球部での活動実績や吹奏楽部の卒業コンサートなどの思い出を語り、昭和の大変な時代をたくましく駆け抜け後に財界総理と呼ばれる経団連会長にまで上り詰めた土光敏夫の言葉を卒業生へのはなむけの言葉として紹介しました。

「失敗は失敗ではなく、一つの道行き、経験だと考える。人間失敗してはいかんと思うと萎縮する。そうではなく、失敗してもいいんだ。しくじってもよろしい。失敗してもそれを肥やしにして取り返す。失敗して投げ出しはいけないんだ。僕はそういうふうを考えて今までやってきました。」

また、前生徒会長的美甘直也君が卒業生代表として三年間を振り返り、答辞を述べました。

「最も思い出に残っている三座祭。一年生の時の「蒜山大根の舞」、二年生の時の「ウォーターボーイズ」、三年生では一部の人間だけが努力をし、楽しめばいいと考えるのではなく全員でやり抜くという点で妥協せず、結束力を高め、成長していくことができた。念願の総合優勝もできたが、順位よりも学年が一丸となって三座祭に臨めた事の方が大きかった。」十五分もの感動的な答辞を読み終え、例年にもまして在校生への強烈なメッセージを残したのではないだろうか。

卒業生が体育館を退場する途中、保護者の前に卒業生が整列し、深々と頭を下げていたのも感動的なシーンでした。また、教室での最後のHRでは、保護者から卒業生への手紙が担任から手渡され十八年間の想いが伝えられました。その想いに応えようと、生徒達は元気に巣立っていききました。

## 学校賞

学業や部活動、その他の学校内外の活動において顕著な活躍をしたり、他の生徒の模範になる行いをした生徒を表彰しました。今年度表彰された生徒は次の通りです。

- 年間を通して皆勤：池田周平、入澤英明、田口隆次、石原研一朗、森恭兵、坂手亮士、堤侷菜、藤井健太、樋口頌太、小椋江梨 (三年)
- 学業や研究活動において優秀な成績を修めた：美甘直也、入澤英明、池田周平、津村小夏 (三年)

白川健四郎、長恒雪華、進唯歩、池田早希、脇田美緒 (二年)

佐藤太地 (一年)

- 特別活動において優秀な成績を修めた：岡田優太、長尾麻由、小椋和政、小谷聖太、樋口頌太、津村小夏、堤侷菜、山本有香、美甘直也、小椋祐里、森下和也 (三年)
- 岡田明子、美甘耕平、白川健四郎、牧野彩花
- 三牧亮介、亀山祐輔、村田英之、植木眞美
- 久保田友美、二若菜摘 (二年)



そのほか部活動での成績やボランティア活動において学校賞が用意されていますが、今年度は該当者はいませんでした。また、残念なことになり、二年生において皆勤がいませんでした。自分の得意な分野で表彰されるように来年度もしっかり頑張ってください。



## 今年度を振り返って

教務課 (授業・学校行事・PRなどを担当)

先生の出張に伴う時間割変更を携帯サイトで生徒に知らせたり、毎月下旬に発行している蒜高タイムズや行事の写真やHPにアップするなど、情報発信が適宜できた。公開授業週間をもうけ、授業参観を企画し、教員同士で参観することにより授業力向上を図りました。入学式や卒業式など生徒の参加態度は良好で、滞りなく式を進行することができた。定期考査後から卒業式までの数日間に行き届いた授業を確保するように努めてきました。ご理解のほどよろしくお願ひします。

生徒課 (生徒指導・部活動・生徒会・交通などを担当)

ほとんどの生徒がルールをきちんと守って学校生活を送っていましたが、自転車の二人乗りなど交通関係での違反が少し多かったように思います。一部の生徒で遅刻、欠席が目立っていましたので、来年度は改善されるよう各家庭においても御指導いただきしたいと思います。学校行事では、生徒会を中心に全生徒がそれぞれの役割を果たし活動できていました。部活動においては、練習試合に行くなど少人数ながら意欲的に取り組んでいる部もあり、来年度の活躍が期待されます。ただ、あまり活動ができていない部もあり、全体が盛り上がるようの方策を考えていかなければならないと考えています。

進路指導課 (進路説明会・進学ガイダンス・校外模試・補習などを担当)

今年度の三年生の進路状況は、就職十二名、大学二名、短大六名、専門学校九名という結果 (三月十七日現在) でした。全員が第一志望に合格とはなりませんでしたが、放課後遅くまで平日補習や土曜日補習を受講し、何度も面接練習に取り組み、進路実現のため最後まで諦めず頑張っていました。先日、二年生の保護者対象の進路説明会を実施しましたが、お忙しい時間帯であったにもかかわらず十五名の参加をいただきました。今の時代進路を決定したらそれで終わりではなく、その後も見据えて進路選択 (それに伴う学力・人間力の育成) をする必要があります。来年度以降も保護者・生徒・教員の三者で連携をとりながら生徒の進路選択の支援をしていきたいと思います。

厚生課 (学校での安全・清掃・奨学金・健康管理などを担当)

生徒総会で自動販売機についての要望がありました。検討した結果、生徒の希望通り缶やペットボトルのたくさん種類の自動販売機が設置されました。マナーを守って利用して下さい。

蒜山高校の事務室で三十二年間勤められた美甘あや子さんが今年度末に定年退職されます。



「母校での三十六年間の勤務を定年で終わられることは本当にありがたいことです。これも公私にわたる皆様のご指導、ご支援のお陰と深く感謝いたしますとともに厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。」

## 3・4月の予定

### 3月

- 19日(金) 終業式
- 23日(月) 学年末休業(～3/31日まで)
- 27日(金) 新入生オリエンテーション

### 4月

- 1日(水) 学年始め休業(～4/7まで)
- 8日(水) 新任式・始業式
- 9日(木) 入学式
- 10日(金) 身体計測、転退任式
- 16日(木) ～17日(金) 1年生宿泊研修



お願い  
新聞をご覧になられた感想、ご意見などありましたら下記までお願いいたします。  
蒜山高校 Tel:66-2016 (担当 土居)  
e-mail: hiruzen07@pref.okayama.jp